

四八五七第三紙 四九〇七第四紙 四九六七第五紙 五〇七六第六紙(ナ  
ルカ其ノ後ノ状況左記ノ通り

一、争議團體ノ動靜

争議對策委員會ニ於テハ二十三日午前八時三十分ヨリ不純向  
題調査報告トシテ「不純向題」ニ關シ調査委員ノ調査ニ依ルト  
中央部佐藤普太郎 福澤清三郎 畑山仁三郎 三名ニ對シ不正行  
爲ノ證據アリト述ヘ種々協議ノ結果尙爲念会社側ト折衝シ  
事實ヲ確メル必要アリトシ對策委員ノ他ニ各部ヨリ二名宛ノ  
代表ヲ尋ケ午後二時ヨリ念会社側ヲ訪問スルコトニ決定セリ  
斯レラ調査委員 高橋外 二十一名ハ今二時念社ヲ訪問今井  
早坂及三念人トシテ井出今工場製作課長ト念見  
争議團體ヨリ

本日訪問シタル理由ハ尙争議ノ交渉ニあり代表者中不純ナル  
行爲ヲ爲スモノアルヲ以テ念社ハ之等代表ト交渉スルヲ得サ  
ル旨ヲ述ヘ拒否セラレタルカ之ヲ具體的理由ヲ伺フ目的ニテ  
訪問シタルモノナリト其ノ末意ヲ述ヘタル後吾々ハ今日迄  
交渉代表タル佐藤福澤畑山三名ノ者ニ關シ念社又ハ他ノ者ヨ  
リ斯レ事ヲ身ニシテ居ルカ如何

- (1) 念社ニ云ハル、破産船トハ如何ナルモノヲアルカ現在ノ  
刑事上ノ問題ハ吾々ノ爲メニシテ居ル事ト考ヘヨル、カ  
他ニ破産船的行爲カアリヤ
- (2) 以上ノ三名ノ態度今井課長ノ私定ヲ訪問シタルト云フカ  
如何
- (3) 現在ノ組人ヲ背景トシテ三人ク全快ヲ強要シタル事實ア  
リト云フカ如何
- (4) 三名ト念社ト念社内ニ於テ全快ノ受渡シカアリシト云フ